

# CASBEE®広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)比治山大学新3号館改築工事	階数	地下1F、地上5F
建設地	広島市東区牛田新町四丁目348-19	構造	S造
用途地域	都市計画区域内(市街化区域)、防	平均居住人員	1,899 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,600 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2019年11月1日
敷地面積	69,897 m <sup>2</sup>	作成者	播野日和
建築面積	1,448 m <sup>2</sup>	確認日	2019年11月7日
延床面積	6,848 m <sup>2</sup>	確認者	潟沼大樹



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>温暖化影響チャート

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 88%  
③上記+②以外の 88%  
④上記+ 88%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質 Qのスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8

音環境	3.2
温熱環境	2.0
光・視環境	3.5
空気質環境	3.1

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

機能性	3.0
耐用性	2.6
対応性	3.9

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

**LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.8**

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.7

建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備ンステ	2.8
効率的	2.5

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7

水資源	3.4
非再生材料の	2.5
汚染物質	2.6

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.4
地域環境	2.3
周辺環境	3.1

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.8	スコア = 2.3	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 /// 節水型便器の採用 / [BPI] = 0.7以上	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 / 給水、排水配管は各所にPSを設け、更新しやすい施設としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される